Blood Information

ブラッド・インフォメーション

献血月刊情報　２０１８年７月号

〔発行元〕**岩手県赤十字血液センター献血推進課**
〒020-0831　岩手県盛岡市三本柳６-１-６
TEL:　019-637-7201

7月は「愛の血液助け合い運動」月間

CONTENTS

・今年も「親と子の血液センター見学会」を開催します！
・献血ルームメルシーでのイベントご紹介
・健康ミニ知識 vol.21　iPS細胞からの血小板作成

TOPICS　今年も「親と子の血液センター見学会」を開催します！

岩手県赤十字血液センターでは、小さい頃から血液の役割や献血の大切さについて知ってもらうため、小学生とその保護者を対象とした見学会を毎年開催しております。

現在、少子高齢化に伴い10～30代の若年層の献血者が減少しています。将来の輸血用血液製剤の安定供給のため、若年層への献血の普及、啓発はより重要な課題となっています。是非、ご参加、もしくはＰＲをよろしくお願いいたします。

ご案内チラシを準備しておりますので、ご希望の方は下記お問い合わせ先にご連絡ください。

参加費無料

第16回　親と子の血液センター見学会

対　象：小学生 (主に４～６年生) 及び 保護者の方
内　容：献血と血液のはなし、血液センター見学および
　　献血バス、献血運搬車などの見学（カメラ撮影ＯＫ！）

盛岡会場：各回定員40名程度
●開催日：平成３０年
（３日間）　**８月６日（月）・８月７日（火）**
８月８日（水）
各日とも１日２回
午前の部　10：00 ～ 11：30
午後の部　14：00 ～ 15：30
●会　場：岩手県赤十字血液センター３階研修室

奥州会場：各回定員20名程度
●開催日：平成３０年
（２日間）　**８月９日（木）・８月１０日（金）**
各日とも１日２回
午前の部　10：00 ～ 11：30
午後の部　14：00 ～ 15：30
●会　場：岩手県赤十字血液センター奥州供給出張所

☆お申込み・お問い合わせ先
お電話での申込みで先着順とさせていただきます。
①希望日時　②保護者の氏名
③連絡先電話番号　④参加人数をお伝えください。

岩手県赤十字血液センター 献血推進課
TEL：**019-637-7201**
受付時間：月曜～金曜（祝日を除く）
9：00 ～ 12：00、13：00 ～ 17：00

献血ルームメルシーより献血者紹介

知床を目指して歩く大道芸人が献血協力！！

７月３日（火）献血ルームメルシーに訪れたのは、日本を歩いて縦断する大道芸人。お名前は、池之上幸造さん（右写真）。鹿児島県在住。

鹿児島を４月１５日（日）に出発して、日本列島を太平洋側から縦断して本日、献血ルームメルシーに献血協力のため、来訪された。献血は縦断中に５月に三重県、６月に東京でされており、これまでに２７３回の献血協力をいただいている。

今回の縦断の最終目的地は北海道の知床。岩手県から約１ヶ月で到着予定。歩かれている理由を尋ねると、冒険家への憧れからとのことで、大道芸を各所で披露して歩いている。また、健康維持のためでもある。「献血も、健康な身体である限り続けていきたい」とおっしゃっていました。今回で２７４回目のご協力となりました。

また、岩手にいらした際は、是非献血ルームへお立ち寄りください！

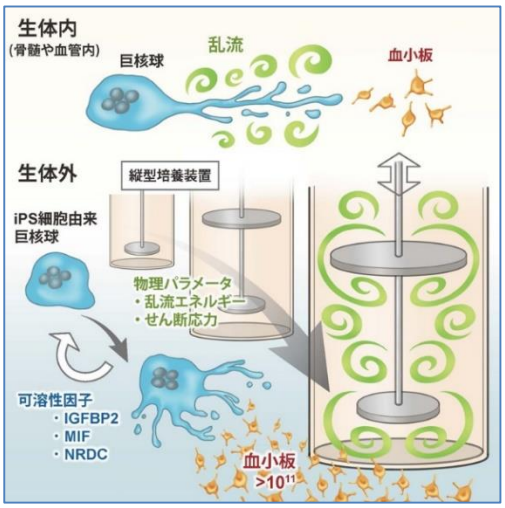
池之上　幸造　さん
歩人（大道芸人）けん玉道九段

健康ミニ知識 vol.21　iPS細胞からの血小板作成

京都大学iPS細胞研究所CiRA（サイラ）は、平成30年7月13日、米国科学誌 cell に『iPS細胞から輸血に必要な量（1千億個以上）の血小板を作成することに成功した』と発表しました。

今までも、iPS細胞由来の巨核球（血小板の元となる血球）から血小板を作成することは出来ましたが、輸血に必要な量を作ることが出来ませんでした。今回、静置培養から、新しく開発した乱流を発生させる縦型培養装置を開発し培養方法を変えたことにより、輸血に必要な量の血小板を作成することが出来たとのことです。

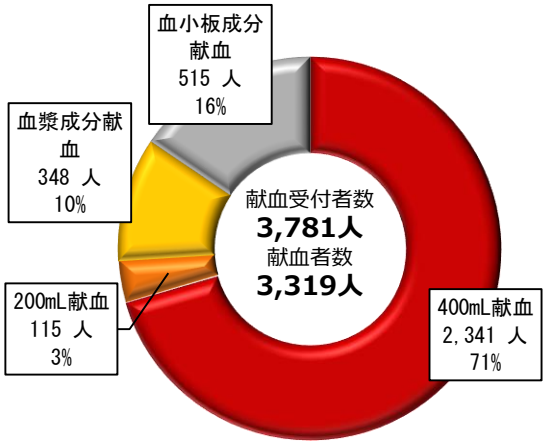
しかしながら、直ちに血小板製剤の量産に結びつくものではありません。今後、製品化を進めていくうえでも様々な課題が考えられます。引き続き血小板成分献血にご協力のほどよろしくお願いいたします。



参考：京都大学iPS細胞研究所CiRA ホームページより
（http://www.cira.kyoto-u.ac.jp/j/pressrelease/news/180713-090000.html）

Data　岩手県の献血・供給状況（6月）

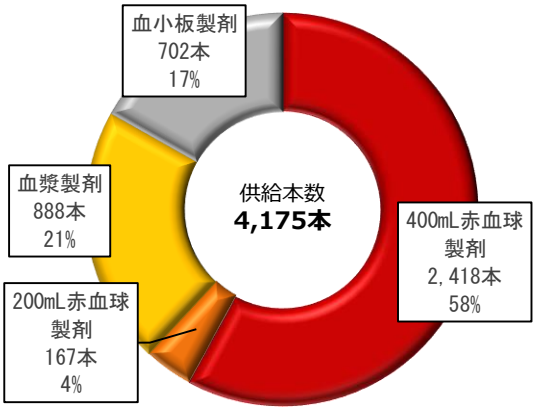
岩手県の献血状況



【献血状況】

全血献血は200ｍＬ換算で**4,797本**、400mL献血率（400mL献血者数／全血献血者数）は**95.3%**でした。

岩手県の供給状況



【供給状況】

血漿製剤は血漿成分献血からだけではなく、200mL献血や400mL献血からも造られています。

ホームページでも閲覧できます。 H30年4月1日よりアドレスが変更になりました。
岩手県赤十字血液センターホームページ **https://www.bs.jrc.or.jp/th/iwate/**

Blood Information ブラッド・インフォメーション 献血月刊情報